

特定教育・保育施設における利用定員の設定について

資料 1

1. 利用定員とは

大阪府が認可する認可定員の範囲内で、市町村が認める定員をいいます。

利用定員は、認定区分（※）ごとに実態や今後の利用見込み等を踏まえた上で設定する必要があります。

※認定区分

- 1号認定：満3歳以上の教育を希望する子ども（幼稚園、認定こども園（幼稚園機能部分））
- 2号認定：満3歳以上の保育を希望する子ども（保育所、認定こども園（保育所機能部分））
- 3号認定：満3歳未満の保育を希望する子ども（保育所、認定こども園（保育所機能部分））

2. 利用定員の変更

令和7年4月1日から、下記の私立認定こども園4施設が利用定員の変更を予定しています。

- ①ワンワン認定こども園
- ②しいの実こども園
- ③アルン西鳥取夢学舎
- ④飛鳥ゆめ学舎

認定区分		3号認定			2号認定			1号認定			合計
歳児		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
①	変更前	9	21	30	27	27	27	5	5	5	156
	変更後	6	18	24	24	24	24	5	5	5	135
	増減	▲ 3	▲ 3	▲ 6	▲ 3	▲ 3	▲ 3	0	0	0	▲ 21
②	変更前	7	22	27	28	28	28	5	5	5	155
	変更後	7	22	22	23	23	23	5	5	5	135
	増減	0	0	▲ 5	▲ 5	▲ 5	▲ 5	0	0	0	▲ 20
③	変更前	6	27	27	30	30	30	20	20	20	210
	変更後	3	18	24	24	24	24	15	15	15	162
	増減	▲ 3	▲ 9	▲ 3	▲ 6	▲ 6	▲ 6	▲ 5	▲ 5	▲ 5	▲ 48
④	変更前	6	20	24	28	28	28	20	20	20	194
	変更後	3	18	18	20	20	20	5	5	5	114
	増減	▲ 3	▲ 2	▲ 6	▲ 8	▲ 8	▲ 8	▲ 15	▲ 15	▲ 15	▲ 80
増減（全体）		▲ 9	▲ 14	▲ 20	▲ 22	▲ 22	▲ 22	▲ 20	▲ 20	▲ 20	▲ 169

3. （参考）子ども・子育て支援法 ～抜粋～

（特定教育・保育施設の確認）

第三十一条 略

2 市町村長は、前項の規定により特定教育・保育施設の利用定員を定めようとするときは、第七十二条第一項の審議会その他の合議制の機関を設置している場合にあってはその意見を、その他の場合にあっては子どもの保護者その他子ども・子育て支援に係る当事者の意見を聴かなければならない。

第七十二条 市町村は、条例で定めるところにより、次に掲げる事務を処理するため、審議会その他の合議制の機関を置くよう努めるものとする。

- 一 特定教育・保育施設の利用定員の設定に関し、第三十一条第二項に規定する事項を処理すること。
- 二 特定地域型保育事業の利用定員の設定に関し、第四十三条第二項に規定する事項を処理すること。
- 三 市町村子ども・子育て支援事業計画に関し、第六十一条第七項に規定する事項を処理すること。
- 四 当該市町村における子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し必要な事項及び当該施策の実施状況を調査審議すること。